

業 務 委 員 会 関 係
2024年度 第 1 回 (2023/5/8)
審 議 概 要

I 審議事項

2023年度事業報告（業務関連）案について

2023年度事業報告について事務局より説明し、承認された。

II 報告事項

1. 支部報告

無し

2. 事務局報告

(1) 経過措置料金規制指定団地の指定解除について

2024年9月1日までに見込まれる指定団地数・自由化団地数及び特別な事後監視対象団地数の推移について事務局より説明した。法改正に伴う統計開始より198件の減少となっている。また経過措置指定団地は758団地となる見込み。

(2) 令和5年度立入検査の結果から（関東局管内）

関東経産局ガス事業課にて、ガス小売事業者（旧簡易ガス事業者）に対する立ち入り検査の結果が公表された。6事業者18地点群を対象とし、3事業者で「法第14条・15条について適切に実施されていない。」との指摘があった。3件とも法第15条の書面交付を行っていなかった。うち、1社は液石法の14条と混同している事例であったことを説明した。

なお、担当局から事業者へは、法に則って14条15条を行うことと、コミュニティーガス協会のホームページに記載例があるのでそれを参考に実施することを説明したとのこと。

(3) 既存賃貸集合住宅の省エネ化支援事業について（追加）

既存賃貸集合住宅に対するエコジョーズ化補助について、管理会社やエネルギー供給事業者が賃貸オーナー業も行っており、自ら取替を行う場合には工事請負契約等が存在しないが、例外的に補助対象とすること（一例として社員寮が対象。借り上げ社宅は不可）、公営住宅も補助対象に追加されたことを説明した。

(4) エコジョーズ普及促進関連

業界団体によるエコジョーズ普及促進の為、「説明会SWG」「UR・ドレン対応SWG」「PRツールSWG」「施工SWG」の4つのサブワーキンググループを立ち上げたことを説明した。なお、幣協会業務部が3つのサブワーキンググループに参加していることを併せて説明した。

(5) コラボ活動について

コラボの「2023年度活動報告」「2024年度の活動計画」について事務局より説明した。

2024 年度の方向性としては、供給側のカーボンニュートラルの時間軸に合わせ「機器業界等と密に連携し、訴求・対応」していくこと。「ガス体エネルギー事業者の知識向上」や「高効率給湯器普及のための仕掛け」に取り組むこととした。

(6) 2024年度業務部報告について

2024年度の事業計画に基づき、進捗報告が逐次業務委員会で報告できる資料を作成し説明した。新たな取り組みの提案や疑問に思う点等、委員の皆様から意見・提案をしていただきたくお願いした。

(7) 事業用原料の需給・価格変動等について

事業用原料の需給・価格動向等(海外マーケット動向)について、目黒委員が説明された。

(8) その他

・ **電力・ガス取引監視等委員会による業務改善勧告**

電気のスイッチングに必要な情報としてである「契約番号」の提供を依頼された際に速やかに「契約番号」を需要家に提供しなければならないところ、3週間以上の期間を要していた事業者があった。そのため取引監視等委員会から業務改善勧告があったことを説明した。

(9) 参考

・ **液石法「改正省令」の概要**

LPGガスの商慣行是正に向けた「改正省令」が4月2日公布され、7月2日施行されることとなった。また、LPGガスの消費者に不利益をもたらすと考えられる商取引に関する情報が4/26時点で430件あったこと、法施行後に「過大な営業行為の制限」等に対する罰則を含むガイドライン発出の為の会議も今月行われることを説明した。

また、「商慣行見直しに向けた取組宣言」を公表した事業者が数十社あること、業務委員の事業者では現時点で4社あり7月2日の改正省令施行日までには各社とも宣言をしていただきたいことを説明した。

連絡事項

今年度の「主任技術者試験」が9月29日(日)に行われることを説明した。

以 上

技術委員会関係
2024年度第1回(R6/5/9)
審議概要

1. 2023年度事業報告書(案)について(審議事項)

技術・保安に係る2023年度の事業報告案について説明し、了承を得た。

- ①新型コロナウイルス感染症への対応
- ②ガス安全高度化計画2030の取組状況
- ③水素混合ガスに係る燃焼器の安全性能に関する調査
- ④新ガス事業法遵守に向けたフォローアップ
- ⑤ガス事故防止対策
- ⑥保安関係諸運動の展開
- ⑦ガス工作物の維持管理
- ⑧保安教育用資料の作成
- ⑨防災体制の整備・充実

2. 2024年度保安・技術に関する重点活動項目について(審議事項)

2024年度の標記重点活動項目について説明し、了承を得た。

- ①保安規制遵守のための周知・啓発
- ②ガス事故防止対策
- ③経年管対策のフォローアップ
- ④防災・地震対策等

3. 地震対策等の実施状況に係る調査内容について(審議事項)

今年度の事業計画に定める地震対策等の実施状況調査に関し、会員事業者への調査内容について説明し、了承を得た。

4. 事故事例研究

以下の事故につき、委員からの報告をもとに原因の分析、再発防止対策等事例研究を行った。

- ① 3月8日九州支部で発生した水抜き作業によるガス給湯器着火事故
- ② 3月23日九州支部で発生したBF式ふろがま使用に伴う引火物損事故

5. 豊後水道を震源とする震度6弱を観測する地震について

4月17日に発生した豊後水道を震源とする地震に関し、震度5弱以上を観測した地域にコミュニティーガス団地は10団地存在したものの、ガス工作物への被害はなく、供給支障は発生しなかったことを報告した。

6. 2023年度立入検査の結果について

近畿支部及び中国支部管内における2023年度の立入検査の結果について、監督部HPに掲載されるとともに業界紙においても掲載されていたことから、その内容を紹介し、注意喚起を図った。

7. 2024年度第1回技術図書検討部会の審議概要について

4月15日に開催した技術図書検討部会について、その審議概要を報告した。

第1回部会では、今年度の図書の改訂方針、並びに、保安教育用資料の収録を含めた保安教育の手引きの改訂について審議したことを説明した。

8. 2024年度保安向上キャンペーンについて

今年度の保安向上キャンペーンに利用するポスター、チラシ等について紹介し、有効に活用するよう要請した。

以上